

認知症を

知ろう

認

知症とは、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために記憶・判断力の障害などが起こり、社会生活や対人関係に支障が出ている状態（およそ6カ月以上継続）を指します。

代表的な認知症の種類は次のとおりです。

| | | | |
|---|--|--|--|
| <p>アルツハイマー型認知症</p> <p>最も多いといわれるタイプです。もの忘れの症状から始まる場合が多く、計画をたてて物事に取り組むことができない、季節に合わせた服装を選ぶことができないなどの症状があります。</p> | <p>脳血管性認知症</p> <p>脳梗塞や脳出血、動脈硬化などが原因で、脳の一部に栄養や酸素がいきわたらないことによる損傷を受けることで発症します。損傷を受ける場所によって症状はさまざまです。</p> | <p>レビー小体型認知症</p> <p>脳にレビー小体という特殊なタンパク質が沈着することによって発症します。本来存在しないはずのものが見える幻視や妄想などの特徴的な症状があります。</p> | <p>前頭側頭型認知症</p> <p>感情や理性をコントロールする脳の部分に障害を受けることで生じる認知症です。人と会話中なのに突然いなくなってしまう、同じ行動を繰り返す、などの性格や行動が変化する特徴があります。</p> |
|---|--|--|--|

年

をとると、誰でも物覚えが悪くなったり、人や物の名前がすぐに思い出せなくなったりしますが、このような「もの忘れ」は脳の老化によるものです。「認知症」と「老化によるもの忘れ」の違いについて確認してみましよう。

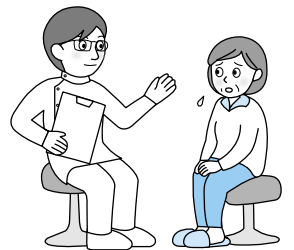
老化によるもの忘れと認知症のちがい

| 老化によるもの忘れ | 認知症 |
|--------------------|-----------------|
| 目の前の人の名前が思い出せない | 目の前の人が誰かわからない |
| 物の置き場所を思い出せないことがある | 物の置き忘れ、紛失が頻繁になる |
| 何を食べたか思い出せない | 食べたこと自体を忘れてる |
| 約束をうっかり忘れてしまった | 約束したこと自体を忘れてる |
| 曜日や日付を間違えることがある | 月や季節を間違える |

認知症は、高齢者だけでなく、働き盛りの世代でも発症するおそれがあることから、誰にでも起こりうる病気です。高齢化がすすむ中、今後ますます認知症の人が増加すると予測されます。「自分や家族がもしかしたら認知症かも？」と不安なときは、一人で悩まずに専門病院やかかりつけのお医者さんに相談してみましよう。

問合せ▼困介護高齢課包括支援センター

(☎内線1188)



『医師によるもの忘れ相談会』

もの忘れや認知症のことについて悩んでいませんか？市では、医師による相談会を次のとおり実施します。「認知症の家族のことで相談したい…」「自分自身が認知症ではないか心配…」など、あなたの抱えている不安を話してみませんか。相談は予約制となっていますので、希望される人は必ず事前にお申し込みください。日時・場所▶

| 日 程 | 場 所 | 時間(一日3人まで) |
|-----------------------------|----------------|-------------|
| 9月2日(水) (8月10日申込受付開始) | ☒2階相談室 | ①午後1時30分～2時 |
| 11月11日(水) (10月1日申込受付開始) | ☒敷地内 松井田保健センター | ②午後2時～2時30分 |
| 平成28年1月20日(水) (12月1日申込受付開始) | ☒2階相談室 | ③午後2時30分～3時 |

対 象▶認知症に関して不安や心配ごとのある人およびその家族など関係者
定 員▶一日につき先着3人までとなります。
医 師▶桐の木クリニック院長 半田 文穂 先生
費 用▶無料
申込み・問合せ▶困介護高齢課地域包括支援センター (☎内線1189)